

第1章 わたしと社会 定期考査問題	日付	知識・技術	66 点
	/	思考・判断・表現	34 点
		計	100 点

1 次の会話文を読み、あとの問いに答えなさい。(計18点)

先生：わたしたちが暮らす日本の社会は、とても便利である一方で、さまざまな課題を抱えています。例えばどのような課題を抱えているかわかる人はいますか。

すすむ：少子高齢化という課題があると思います。

先生：そうですね。日本では、出生率が低下し若年人口が減少する少子化と、人口に占める高齢者の割合が増加する高齢化が同時に進行しています。この(a)少子化と高齢化はそれぞれさまざまな課題を生み出します。その対処のために、国は少子化社会対策基本法を整備したり、働き方改革を推進して労働条件を改善しようとしていたりしています。

すすむ：最近よく聞く働き方改革の背景には、少子高齢化があったのですね。

先生：そうですね。また、日本社会にはほかにも課題があります。その一つが、都市と地方の地域格差です。次の表を見てください。これは令和4年度における地域ごとの最低賃金をまとめたものです。この表を見ると、Aことがわかります。

都道府県	最低賃金
青森	853 円
東京	1072 円
長野	908 円
大阪	1023 円
広島	930 円
沖縄	853 円

まこと：こんなに差があったら、働く人たちは都市部に行っちゃうんじゃないかな。

すすむ：この前もニュースで東京への一極集中が問題視されているってやっていたな。

先生：また、日本では高齢者や非正規雇用者などの増加が貧困の増加につながっているんだ。

まこと：日本で貧困の問題なんてあるんですか。

先生：ここでいう貧困とは(b)相対的貧困のことをいいます。今日はその相対的貧困について調べてみましょう。

問1 会話文における下線部(a)に関連して、少子化が生み出す課題と高齢化が生み出す課題をそれぞれ考え答えなさい。(各5点×2 計10点)知識・技術

少子化が生み出す課題	労働力人口が減り、社会全体の生産性が下がる
高齢化が生み出す課題	年金や介護などの社会保障費が増える

問2 会話文と表を踏まえ、会話文のAに入る文章を考え答えなさい。

(5点×1 計5点)思考・判断・表現

例：都市部のほうが地方よりも最低賃金が高い

問3 会話文における下線部(b)を説明したのとして、ふさわしいものを一つ選びなさい。

(3点×1 計3点) 知識・技術

- ア. 人として最低限の生活が送れず、生きること自体が困難な状態のこと
- イ. 数十年前とくらべて収入・資産が減少し、生活も厳しく不安定な状態のこと
- ウ. 同じ国の人とくらべて収入・資産が少なく、生活も厳しく不安定な状態のこと

ウ

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。 (計15点)

科学技術の向上と経済の発展は私たちの生活を便利にした一方で、地球に大きな負荷を与えてきました。日本でも毎年のように観測史上最高の豪雨や猛暑、豪雪などが発生しています。このことについて興味を持った高校1年生のあきこさんたちは、環境問題について調べることにしました。

あきこ：わたしは海洋汚染について調べました。近年、(a)海洋プラスチックの問題が指摘されており、海の生態系や環境に甚大な被害が出ていることがわかりました。このままのペースでいけば、2050年には魚よりも海洋プラスチックの量のほうが多い海になるといわれており驚きました。この海洋プラスチックの多くは、町で捨てられたごみが水路や川に流れ出したものであるとわかったので、他人ごとではないなと思いました。

たかし：わたしは地球温暖化について調べました。地球温暖化は の過剰な排出によって起こります。先進国では温暖化への対策が徐々に進んでいますが、現状では効果的な の削減には至っていません。

けいこ：わたしも地球温暖化について調べました。すべての国が参加した、 排出削減等のための新たな国際枠組みの協定である が2015年に採択されました。この協定は、すべての国が合意したという点で画期的なものです。これからは、自然環境を守りながら経済活動をする必要があると強く感じました。

問1 文中における下線部(a)の理由を答えなさい。

(5点×1 計5点) 思考・判断・表現

例：海洋プラスチックを海の生き物が摂取してしまうため

問2 文中における A ・ B に入る言葉を答えなさい。

(各5点×2 計10点) 知識・技術

A	温室効果ガス	B	パリ協定
---	--------	---	------

3 次の(1)～(5)の語句の説明として、ふさわしいものをア～オのなかから記号で答えなさい。 (各4点×5 計20点) **知識・技術**

- (1) ダイバーシティ (2) グローバル化 (3) ジェンダーギャップ
 (4) ノーマライゼーション (5) インクルージョン

- ア. 人やもの、お金、文化などの国境を越えたやり取りが活発化した状態
 イ. 障害などに関係なく誰もが同じように生活できる社会を目指していくという考え方
 ウ. それぞれの個性を認め合い、能力が生かされた状態
 エ. 社会的・文化的に作られた性別
 オ. 国籍、民族、性別、年齢、ライフスタイルなどさまざまな人たちが集まった状態

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
オ	ウ	エ	ア	イ

4 次の(1)～(5)の語句が、Web1.0に関することであればAを、Web2.0に関することであればBを、Web3.0に関することであればCを記入しなさい。 (各4点×5 計20点) **思考・判断・表現**

- (1) ブロックチェーン
 (2) Instagram・X (旧Twitter)
 (3) 特定の利用者が発信する一方通行な情報の流れ
 (4) 分散型インターネット
 (5) 誰もが情報を発信できる双方向の情報の流れ

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
C	B	A	C	B

5 次の(1)～(5)の文章が、正しければAを、誤っていればBを記入しなさい。ただし、すべての解答に同じ記号を記入した場合はすべての解答を誤答とする。 (各4点×5 計20点) **知識・技術**

- (1) 非正規雇用は、正規雇用を比べて収入が低く、正規雇用にはなかなか変わらない。
 (2) 先進国間で比較すると、日本では男女の格差を示すジェンダーギャップが小さい。
 (3) 温室効果ガスが増えた主な原因は、経済成長にともなう電力消費量の増加である。
 (4) バリアフリーの建物や、ユニバーサルデザインの商品は、異文化共生の考えを形にしたものである。
 (5) インターネット上の仮想空間のことをSociety5.0という。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
A	B	A	B	B

6 次の会話文を読み、あとの問いに答えなさい。(計7点)

高校1年生のたいが・かずき・みなみ・あやかの四人は、授業の一環で農業体験をしました。後日、その振り返りをしました。

先生：リンゴ農家での職場体験、お疲れさまでした。どのようなことが印象に残っていますか。

たいが：収穫のお手伝いをしましたが、とても広い敷地だったから、それまでの剪定や草刈り、袋掛けもきつと大変だっただろうなと感じました。でも、ロボット草刈機が導入されていたのには驚きました。

かずき：農家さんもロボット草刈機のおかげで、除草作業の大部分を無人化できて助かっておっしゃってました。

あやか：ほかの農家さんでも、ロボットを導入して収穫したり、AIで気象情報や農作物の生育情報などのデータを解析したりといった先端技術を活用した農業に取り組んでいるという話を聞きました。

みなみ：わたしは今回の体験を通して、大学に進学したら、これからの環境や時代に合ったりんごの新しい品種を研究したいと思いました。

先生：農家の多くは、高齢化による人手不足といった社会的課題の解決のためにさまざまな取り組みをしています。皆さんも、社会の課題をじぶんごととして捉え、個人としてできることから取り組んでいきましょう。

問1 会話文における下線部(a)を何というか答えなさい。

(3点×1 計3点) **知識・技術**

スマート農業

問2 会話文の内容から、みなみさんが大学に進学する場合に適していると考えられる学部を一つ選び答えなさい。

(4点×1 計4点) **思考・判断・表現**

- ア. 法学部
- イ. 経済学部
- ウ. 農学部
- エ. 教育学部

ウ